

オンコールプラスで 夜勤のストレスを軽減！



夜間の“伝わらない”を解決！

① 夜間の困りごと（電話だけでは伝わらない…）

鈴木看護師さん！
Aさんの顔色が急に悪くて、呼吸も苦しそうで…
どう説明したらいいの？

介護士（現場）

電話だけだと、
表情も呼吸の様子も
見えないから、
判断が難しいわ…
申し訳ないけど
もう少し詳しく
教えてもらえる？

看護師（自宅待機）

💡 電話だけでは、様子がわからず、お互いに**不安と負担**が大きい…

② ライブ映像共有（見る）

映像をカメラで
見てもらいますね！



あ、表情も呼吸の
様子もわかるわ！
これなら的確な
指示がしやすい！



POINT 表情・呼吸・患部など、言葉では伝わりにくい情報を映像でリアルタイムに共有できます。

③ ナースノートで確認（知る）

日中の申し送りや
バイタル、お薬の
情報も確認できるから、
状況がすぐに
分かるわ！

一から調べなくても
いいから
本当に助かる！



ナースノート

Aさん（〇〇〇様）

直近の申し送り
・食事摂取量が少なめ
・夕方から呼吸が苦しそう

バイタル（20:00）

体温	37.6℃
血圧	128/78
脈拍	92/分
SpO2	96%
服薬情報	
・朝：〇〇錠	
・夕：△△錠	など

必要な情報が手元にあるから、スムーズで的確な判断が可能！

④ プチコール（チャットで相談）

Aさんが
転倒しました。

どんなケガですか？



写真を確認しました。
この擦り傷なら消毒して
保護し、様子を見てください。

わかりました！



緊急でない相談はチャットで解決！
気軽に相談できて安心です。

⑤ 看取り・DNAR確認 & 家族連絡

看取りやDNARの
方針もすぐに
確認できる！



オンコール担当Ns

ケア方針

看取り方針	あり
DNAR	あり
キーパーソン情報	
長女 田中 花子 様	
090-xxxx-xxxx	
発信する	



ご家族

もしも、
お母さんのこと
ですが、
ありがとうございます。

必要な情報にすぐアクセス！
キーパーソンへ
1タッチで連絡もスムーズ！



オンコール
担当N



オンコールプラスで、夜間の
「伝わらない」を一挙解決！

介護士も看護師も、安心してつながれるオンコールへ！



安心のオンコールへ！



みんなで支え合い、安心できる夜間体制をつくりましょう！

オンコールプラスで さらに安心・さらに業務も楽になる！



⑥ 119番ボタンで安心！（誤操作防止）

緊急時って、
焦って頭が
真っ白に
なることが
あるんです…！



大きくて
分かりやすい
119番ボタンが
あるから、
迷わず操作できて
安心！



💡 緊急時も迷わず、的確な連絡が可能！ 押し間違いを防ぐ設計です。

⑦ 「1人の目が2人の目に」見守りを継続



薬を取りに
ステーションへ
行ってきます！

スマホをスタンドに置いて、
看護師とつながりだまにします。



こちらでしっかり
様子を見ていますね！
安心して下さい！

看護師がスマホの画面越しに
リアルタイムで見守りを継続！



離れている間も
安心して
対応できます！

夜勤介護士とオンコール担当看護師で、
一人の目が二人の目になる！
夜間でも安心の見守り体制を実現します。

夜勤介護士とオンコール担当看護師で、一人の目が二人の目になる！夜間でも安心の見守り体制を実現します。

⑧ オンコールプラスのメリット（通常オンコールとの違い）

- | | | | |
|---|--|---|---------------------------------------|
| ①  | 急変した症状（状態）を
口頭で説明しなくても
映像で見せられる。 | ⑤  | キーパーソンのTELナンバーがあり、
看護師が1タッチで連絡できる。 |
| ②  | ナースノートで重要事項の
申し送りを確認できる。 | ⑥  | 119番ボタンがある。
（間違えて110番することがない） |
| ③  | チャットで不安なことを
先に相談できる。 | ⑦  | 2人の目で見守りができる。
（夜勤介護士とオンコール担当看護師） |
| ④  | 看取りやDNRなどの
情報がすぐわかる。 | ⑧  | 従来のアナログなやり方より、
看護師により正確な情報が伝わる。 |

オンコールプラスで、夜間の介護を、もっと安心に。



施設全体のメリット



介護士と看護師の
負担を軽減し、
離職を防止

+



情報共有の強化で
ミスを防止

+



夜間対応の質向上で
信頼と評価が
アップ

+



入所者・ご家族の
安心につながり
経営も安定！



オンコールプラスは、
「聴く」だけのオンコールから



安心のオンコールへ！

みんなで支え合い、安心できる夜間体制をつくりましょう！

